

経済日誌

3月

ペア=ベースアップ、定昇=定期昇給、P=ポイント、IC=インターチェンジ

国 内		県 内	
2日	法人企業統計、設備投資3年3カ月ぶり減少 四半期別法人企業統計調査(2019年10~12月期)の全産業(除く金融・保険)設備投資は、前年同期比3.5%減と3年3カ月ぶりに減少。	1日	五ヶ瀬スキー場入場者数、開業以来最低の2万1,442人 五ヶ瀬ハイランドスキー場は、暖冬による雪不足などの影響で、今季入場者数が昨季比16.7%減の2万1,442人と開業以来最低で今季営業を終了。
3日	日銀、2日連続での公開市場操作は9年ぶり 日銀は新型コロナウイルス感染拡大で動揺する市場に対し、2日連続で公開市場操作(国債買い現先オペ)を実施。連日での実施は9年ぶり。	4日	宮崎駅北側に立体駐車場建設計画 JR宮崎駅北側にある県有地に、宮崎交通とJR九州による立体駐車場の建設計画が判明。アミュプラザ宮崎利用客の利便性向上が狙い。
3日	2月消費者態度指数、5カ月ぶり低下 2月の消費者心理を示す消費者態度指数(2人以上の世帯、季節調整値)は38.4と、消費税率引き上げ直前の2019年9月以来5カ月ぶりに低下。	4日	アジアナ航空、宮崎-ソウル線全便運休 アジアナ航空は、新型コロナウイルス感染拡大による利用者減から、宮崎-ソウル線(仁川)を3月13日~4月8日までの全便運休を発表。
5日	中韓からの入国、3月末まで大幅制限 安倍首相は、新型コロナウイルス感染が拡大する中国や韓国からの入国を3月末まで、ビザの効力停止など、大幅に制限することを表明。	5日	サーフィン世界選手権の経済効果15億9,000万円 昨年9月宮崎市で開催されたサーフィンの世界選手権「ワールドゲームズ」の経済効果は、県の試算で15億9,000万円に上った。
5日	連合傘下労組賃上げ要求、3年ぶり9,000円を割る 連合傘下労働組合の2020年春季労使交渉は、賃上げ要求額がペアと定昇を合わせた平均で月額8,985円となり、3年ぶりに9,000円を割った。	10日	国道10号住吉道路西側バイパス新設決定 国土交通省は渋滞緩和効果が高いことなどから、宮崎市の国道10号住吉道路西側バイパスの新設方針を決定。
6日	1月家計調査、前年同月比3.9%減 1月家計調査で2人以上世帯の消費支出は、記録的な暖冬などの影響で、1世帯あたり28万7,173円と実質で前年同月比3.9%減。	12日	1~3月期法人企業景気予測調査、県内景況マイナス 1~3月期法人企業景気予測調査で、本県全産業の景況判断指数は、新型コロナウイルス感染拡大の影響などで、マイナス13.9となった。
6日	1月景気動向指数、基調判断は6カ月連続「悪化」 1月の景気動向指数(一致指数、速報値、2015年=100)は94.7と、前月から0.3ポイント上昇するも、基調判断は6カ月連続の「悪化」。	13日	県、新型コロナウイルス感染症緊急対策貸付を創設 県は、「新型コロナウイルス感染症緊急対策貸付」を創設。保証料率は、条件付きで県中小企業融資制度初の年0%とした。
9日	2月街角景気の基調判断は「急速に厳しい状況」 街角景気2月の現状判断指数(DI、季節調整値)は、前月比14.5P低下の27.4となり、基調判断を「急速に厳しい状況となっている」と下方修正。	18日	県内公示地価下落率、8年連続縮小 公示価格(1月1日時点)は、県内平均変動率で住宅地が20年連続、商業地が29年連続下落したが、いずれも下落率は8年連続で縮小。
9日	日経平均株価、2019年1月4日以来の2万円割れ 日経平均株価は、新型コロナウイルス感染拡大に加え、原油価格急落などから、2019年1月4日以来の2万円割れ。	18日	高千穂町観光協会、高千穂峡貸しポート営業を継続 高千穂町観光協会は、地域経済への影響を踏まえ、新型コロナウイルス感染症対策を強化したうえで、高千穂峡貸しポート営業継続を決定。
12日	1~3月期法人企業景気予測調査、大企業景況悪化 1~3月期法人企業景気予測調査の大企業の全産業の景況判断指数は、対中輸出減少などからマイナス10.1と、2四半期連続マイナス。	21日	広瀬バイパス供用開始で宮崎東環状道路全線開通 国道219号広瀬バイパス供用開始で、宮崎ICと西都IC間(約30キロ)の地域高規格道路「宮崎東環状道路」が全線開通。
18日	2月貿易統計、中国からの輸入47.1%減 2月の貿易統計(速報、通関ベース)で、中国からの輸入は、新型コロナウイルス感染症拡大で、前年同月比47.1%減の6,734億円と激減。	23日	西米良村、貨客混載事業「カリコボーズのホイホイ便」開始 西米良村は、宅配大手の佐川急便、日本郵便、ヤマト運輸の3社と協力し、村営バスを利用した貨客混載事業を開始。
19日	2月訪日客数、前年同月比58.3%減 国土交通省観光庁は2月の訪日客数が、中国と韓国からの訪日客数減少で、前年同月比58.3%減の108万5,100人と発表。	26日	県内第三セクター28法人が赤字 県内第三セクター(25%以上を市町村が出資)の2018年度経営状況は、調査61法人のうち28法人が赤字で、赤字総額は1億6,972万円。
26日	3月月例経済報告、6年9カ月ぶり「回復」を削除 3月の月例経済報告で、景気の基調判断は「厳しい状況にある」と大幅引き下げ。「回復」の文言を6年9カ月ぶりに削除。	27日	県内宿泊施設の予約キャンセル10万人超 県ホテル旅館生活衛生同業組合の新型コロナウイルス感染拡大の影響調査では、県内宿泊施設の予約キャンセル(3/23日現在)は10万3,424人。
31日	2月有効求人倍率、2年11カ月ぶり低水準の1.45倍 2月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月比0.04ポイント低下し、1.45倍と2年11カ月ぶりの低い水準となった。	29日	ソラシドエア、宮崎-名古屋(中部)線就航 ソラシドエア(宮崎市)は、宮崎-名古屋(中部国際空港)線を就航させた。本県発着路線の新規就航は2009年の沖縄線以来11年ぶり。